

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

高出力LED投光器

株式会社ドリーム

水銀灯に代わって急速に普及 小型、軽量、高指向性で スポーツ施設や工場に

スポーツ施設や工場などに使われる大型照明といえば、かつては水銀灯の独壇場でした。ただ、水銀がもたらす環境への悪影響、発光効率などの問題から、今、これに取って代わりつつあるのが高出力LED投光器です。

LEDは発光効率の良さに加え、長寿命であることがメリットとされますが、チップが発する熱が劣化を早めることはよく知られています。メーカーはこの熱対策としてLED投光器にヒートシンクと呼ばれる放熱板を内蔵しています。放熱性を高めるために多くのメーカーは放熱板を大型化することで対処していますが、(株)ドリームはファンを付け、ヒートシンクに風を送る強制冷却方式を採用することによって、高い放熱性と小型軽量化を同時に実現しました。

LEDは名古屋のメーカー、筐体は岡山の金属加工業者に製造を委ね、佐藤明社長は商社勤務時代の幅広い人脈を生かして営業を担当。かつ、現場の意見を開発にフィードバックさせる役割を担っています。

昨年に発売した600ワットの高出力LED投光器は市場で高い評価を得ました。2,000ワットの水銀灯と同程度の明るさが

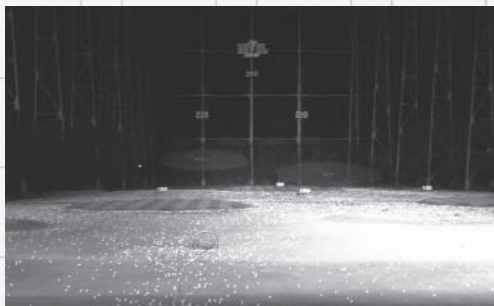


高出力LED投光器（電源ボックス別置きタイプ）

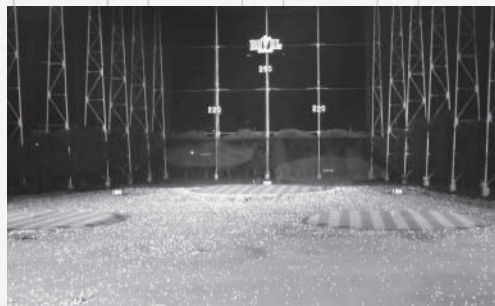
あり、水銀灯に比べ消費電力を大きく削減させることができます。消費電力が大きくなるほど発する熱も多くなるのでLEDの開発は難しくなりますが、熱を逃がす通風性を高めるとともに、水に弱いファンを守るために防雨性を高めて課題を解決しました。

併せて指向性の高いレンズを開発し、光を15度の範囲で絞ることができるようにしたことで、遠くまで強い光を飛ばすことができるようになりました。また、従来の水銀灯に使われていた器具類のうち照明機構の部分だけを取り換えるように工夫したので、交換の費用も抑えられています。ゴルフ練習場をはじめとするスポーツ施設などで導入が進んでおり、佐藤社長は「一気に全国展開を図りたい」と意気込んでいます。

導入例



Before (1 * 1500ワットメタルハライドランプ15台を使用)



After (600ワットLED投光器を11台設置)

◎株式会社ドリームの
高出力LED投光器

株式会社ドリーム / 所在地: 神戸市垂水区朝谷町22-5 / 代表取締役: 佐藤明
事業内容: 照明器具の設計・製造・販売
TEL 078-753-6922 / URL <http://www.dream-ledlight.com/>

編集後記

今号の「元気企業訪問」は水木真珠。漂白した真珠を見せていただきましたが、息をのむような白い輝きでした。尾川社長は「さらに上の世界があるはず。研究に終わりはない」と、漂白技術のさらなる向上を目指しています。

JUMP

2014年10月号 平成26年9月30日発行
発行人: 榎本輝彦 編集人: 深田修司

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター

URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

神戸市中央区雲井通5-3-1 サンバル6階

TEL 078-291-8526